

# 令和元年度新里デイサービスセンター事業報告書

新里デイサービスセンターは、利用者の意思及び人格を尊重し、かつ、その方の状態に応じ必要な生活支援（入浴、排せつ、食事等の介護）及び機能訓練等の通所介護サービスを実施しました。そのことを通して、利用者においては心身機能の維持増進や生きがいと喜びのある生活習慣の持続を、また、家族等の介護者にとっては在宅介護における身体的・精神的な軽減が図れることを目指して取り組みました。

## 1 事業の概況

### (1) 事業種類

指定通所介護事業

介護予防・生活支援サービス事業（国基準通所型サービス）

### (2) 事業規模

通所介護：定員 25 名

## 2 事業の実施状況

### (1) 生活支援

#### ① 食事

食事においては、栄養バランスと個別の状態に応じた食事内容の提供に努めました。また、食事における租しゃく、嚥下機能の維持、向上にむけた取り組みとして食事前の口腔体操を実施しました。

#### ② 入浴

自宅での入浴が困難な利用者に対しては必要に応じた介助を行い、また、着替え等の衣類や持ち物に配慮し、気持ちよく入浴ができるよう努めました。なお、入浴の前には健康状態の確認や観察を行って身体への配慮を徹底しました。

#### ③ 行事・余暇活動

季節を感じていただくための行事を定期的に企画して実施しました。春の花見や秋の紅葉の時期には見頃の場所を選定し、ショッピングを含めたスケジュールで外出先での生活リハビリを実践しました。また、創作行事としては、運動会、敬老会や忘新年会を実施しました。余暇活動においては、利用者間の交流が円滑に行われるように配慮し、趣味的なことからリハビリ体操や創作活動など、日常生活動作の機能維持が図られるように工夫しました。

月	行事・余暇活動概要	月	行事・余暇活動概要
4月	ADL・IADL改善体操「数字運動」、踊操「北国の春」、ジャンケン風船割りゲーム、玉落としゲーム、お手玉取りゲーム、タコ釣りゲーム、お花見ドライブ	10月	ADL・IADL改善体操「トイレ体操」、踊操「紅葉、故郷」、サイコロゲーム、バラエティ7玉入れゲーム、お手玉取りゲーム、倒さないでボーリング、紅葉ドライブ
5月	ADL・IADL改善体操「ごはん体操」、踊操「となりぐみ」、ストラックアウトゲーム、立ち上がりWジャンケンゲーム、傘で輪投げゲーム、うちわタック風船バレー	11月	ADL・IADL改善体操「体力アップ体操」、踊操「赤とんぼ、たき火」、タコ釣りゲーム、輪投げゲーム、ボール落としゲーム、風船バレー

6月	ADL・IADL改善体操「洗濯物干し体操」、 踊操「あめふり」、ボーリングゲーム、ウエ イトレスゲーム、追い出せ風船ゲーム、デ イサービス運動会	12月	ADL・IADL改善体操「風邪予防体操」、踊 操「ジングルベル、雪やこんこ」、じゃんけ ん風船割ゲーム、ストラックアウトゲー ム、銭形平次ゲーム、クリスマス忘年会
7月	ADL・IADL改善体操「日常動作改善体操」、 踊操「七夕、海」、ストラックアウトゲーム、 輪投げゲーム、銭形平次ゲーム、ホールイ ンワンゲーム、壁崩しゲーム	1月	ADL・IADL改善体操「生活動作の注意分 散体操」、踊操「1月1日、雪」、ボーリン グゲーム、バック早つめ競争、いかだレー ス、お手玉取りゲーム、新年会
8月	ADL・IADL改善体操「片麻痺体操」、踊操 「我は海の子、東京音頭」、タオルでポンゲ ーム、いかだゲーム、バックは早つめ競争、 ウナギ釣りゲーム	2月	ADL・IADL改善体操「からだあつたか・ 体力アップ体操」、踊操「豆まき、二人は若 い」、鬼退治ゲーム、箸落としゲーム、ゲー ゴルゲーム、風船飛ばしゲーム
9月	ADL・IADL改善体操「転倒予防体操」、踊 操「笑って人生 125歳、金太郎」、ロケッ トボーリング、風船橋渡しゲーム、お掃除 リレー、じゃんけん風船割ゲーム、敬老会	3月	ADL・IADL改善体操「日常動作・コミュ ニケーション体操」、踊操「ひな祭り、春よ 来い」、タオルでポンゲーム、足力比べゲー ム、じゃんけん風船割ゲーム、風船バレー

## (2) 送迎体制

利用者の送迎においては、体調確認やシートベルトの着用を徹底し、一人ひとりの安全の確保を徹底しました。また、毎日の運行前点検、交通法規の遵守並びに安全運転の励行を徹底しました。

## (3) 健康管理・安全への配慮

事業所への到着後には、利用者の健康チェック（体温・血圧測定、体調や服薬の確認）を行い、日々の健康管理について家族や介護者との連携をもって取り組みました。皮膚処置や医療的なケアを必要とされる方に対しては、入浴時等の処置や要観察、ケア計画に基づく対応をもって進めました。また、事業所内での転倒防止等、事故へのリスクを軽減するため、職員間の連携や見守りへの配慮を常に心掛けました。

## (4) 会議

サービスと業務の内容の見直し及び改善を図るため、定期的な所内会議をもって検証し、その検討内容の実行に努めました。また、ケース会議をもって利用者の状態把握とニーズを分析し、その方に必要とされる支援のあり方を検討しました。

## (5) 職員研修

法人内で実施される職員勉強会への参加、外部への研修会に参加して職員の資質向上とスキルアップを目指しました。

実施日	職員研修概要
6月6日	[外部] 職員研修会（コーチング）職員1名派遣
6月6日	[内部] 第1回スキルアップ勉強会「身体拘束廃止について、介護保険制度について」
7月22日	[内部] 中堅社員研修「リーダー職員研修」※他法人と合同開催
7月25日	[内部] 第2回スキルアップ勉強会「食中毒について、正しい手洗いの手順について」
9月24日	[内部] 中堅社員研修「リーダー職員研修」※他法人と合同開催
10月3日	[内部] 第3回スキルアップ勉強会「リスクマネジメントについて」
11月11日	[外部] 宮古市介護サービス従事者研修 職員1名派遣
11月21日	[内部] 第4回スキルアップ勉強会「感染症・インフルエンザについて、吐物処理」
12月12日	[外部] 宮古市介護サービス従事者研修 職員1名派遣

1月30日	[内部] 第5回スキルアップ勉強会「危険予知訓練(KYT)について」
2月14日	[外部] 宮古市介護サービス従事者研修 職員1名派遣

(6) 衛生管理

定期的な浴槽の水質検査、空間の除菌・脱臭のためのくん蒸消毒を実施し、また、業者に依頼している衛生害虫駆除を行って事業所内の感染症対策、衛生管理に日々取り組みました。

(7) 防災対策

防災対策として、火災発生を想定した避難訓練を併設施設である紫桐苑と合同で実施し、有事における職員の対応と利用者の避難誘導等の訓練を行いました。

実施日	避難訓練概要
10月11日	第1回自衛消防避難訓練（火災想定）宮古消防署新里分署立会い

(8) 地域交流

紫桐苑と合同で実施した新里保育所との定期交流会や新里中学校の職業体験受入れを通じて、世代間の交流を図ることができました。また、デイサービス・紫桐苑・桐の花で実施する諸行事を通じて、顔なじみの関係だった方々との交流がもてるよう事業所間で連携して取り組みました。

3 利用者の状況

(1) 登録者の状況

① 年齢状況

	～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～	計
男	1	0	0	1	2	3	6	13
女	0	1	0	2	7	11	14	35
計	1	1	0	3	9	14	20	48
男性：最高97歳 最低64歳      女性：最高100歳 最低69歳      全体平均：87.5歳								

② 介護度区分状況

	事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	2	1	0	4	5	0	1	0	13
女	1	0	1	7	21	3	0	2	35
計	3	1	1	11	26	3	1	2	48

③ 地域別利用状況

茂市:7名(15%) 暮目:12名(25%) 腹帯:2名(4%) 刈屋:16名(33%) 和井内:11名(23%)

(2) 利用者数

① 通所介護（実施日数：259日）

年間延べ利用者数	3,521名
1日平均利用者数	13.5名

② 国基準型通所サービス（実施日数：119日）

年間延べ利用者数	242名
1日平均利用者数	2.0名